

コロナ禍の全国主要レジャー・集客施設 入場者数データ 『月刊レジャー産業資料』10月号(No.661)発刊

総合ユニコム株式会社（本社：東京都中央区）は、全国の主要なレジャー・集客施設を対象に、2020年度の運営実績と集客動向に関する独自調査を実施しました。

本調査の年間入場者数に関する集計・分析結果は『月刊レジャー産業資料』10月号(No.661)特集「主要レジャー施設 集客データ 2021—数字で見るパンデミックの災禍」として、2021年10月1日に発刊いたします。

【調査結果の概要】

全施設が前年度入場者数を下回る TDRは1,000万人割れ、上野動物園は約85%減に

◎テーマパーク・遊園地・動物園・水族館・ミュージアムの入場有料施設を対象とした2020年度年間入場者数データでは、全施設(2019年度入場者数ランキング上位施設)が2019年度を下回る結果となった。コロナ禍での臨時休業や入場規制、イベント中止など、運営上の大きな制限を余儀なくされたことが数値として色濃く現われている。

◎5業種合計の総入場者数は前年度比64.5%減。業種別にみると、ミュージアムが77.5%減と最も減少幅が大きかった。以下、テーマパーク(68.0%減)、水族館(61.7%減)、遊園地(53.5%減)、動物園(53.0%減)の順で減少幅が大きく、5業種すべてが前年度比半減以上となっている。

◎テーマパークでは、「東京ディズニーリゾート」が7,560,000人(73.9%減)で例年通り入場者数のトップは維持したものの、「東京ディズニーランド」が開業した1983年度以来の1,000万人割れとなった。

◎動物園では、平常時トップの「東京都恩賜上野動物園」が525,999人(84.9%減)と大幅減。臨時休園措置にとまない、20年度営業日数が165日にとどまったことが影響を及ぼした。

◎ミュージアムは、19年度1位の「国立科学博物館」(80.6%)、同2位の「東京国立博物館」(85.5%減)をはじめ、全施設が60%以上の減少となった。展覧会が中止されたケースが多く、また開催された場合でも動員が通常より大きく落ち込んだ点が要因として推察される。

【2020年度 業種別主要施設入場者数データ ※入場有料施設】

【テーマパーク】 TDR が東京ディズニーランド開業年度以来の 1,000 万人割れに

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	千葉県	7,560,000	26.1%
ハウステンボス	長崎県	1,386,000	54.4%
サンリオピューロランド	東京都	680,000	34.2%
志摩スペイン村 パルケエスパニーヤ	三重県	745,000	62.7%
東京ドイツ村	千葉県	633,648	73.2%

【遊園地】 よみうりランドのみが 100 万人超えをキープ

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
鈴鹿サーキット	三重県	691,640	33.9%
よみうりランド	東京都	1,059,000	67.5%
ひらかたパーク	大阪府	551,389	40.0%
レオマリゾート	香川県	377,000	35.7%
ツインリンクもてぎ	栃木県	348,698	40.9%

【動物園】 上野動物園はコロナ禍前(18年度)比では約 9 割減に

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
東京都恩賜上野動物園	東京都	525,999	15.1%
名古屋市東山動植物園	愛知県	1,350,758	57.7%
天王寺動物園	大阪府	770,138	51.8%
旭川市旭山動物園	北海道	519,973	37.4%
アドベンチャーワールド	和歌山県	629,200	56.8%

【水族館】 沖縄美ら海水族館と海遊館が大幅な減少

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
沖縄美ら海水族館	沖縄県	602,503	18.1%
海遊館	大阪府	631,597	24.0%
名古屋港水族館	愛知県	922,314	46.1%
マクセル アクアパーク品川	東京都	524,000	34.3%
サンシャイン水族館	東京都	700,000	47.6%

【ミュージアム】 全施設が 60%以上減少。20 年度は金沢 21 世紀美術館がトップに

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
国立科学博物館	東京都	530,741	19.4%
東京国立博物館	東京都	375,575	14.5%
金沢 21 世紀美術館	石川県	871,150	37.3%
国立新美術館	東京都	386,193	20.9%
広島平和記念資料館	広島県	328,590	18.7%

※「国立科学博物館」は上野本館、筑波実験植物園、附属自然教育園の合計

©総合ユニコム 2021

『月刊レジャー産業資料』10月号(No.661)

2021年10月1日発行
A4判／縦型／115頁／定価 6,930円（本体 6,300円）



[特集1]

主要レジャー施設 集客データ 2021

数字で見るパンデミックの災禍

【業種別・主要有料施設の年間入場者数データ】

各業種・主要約10施設の入場者数データを掲載(最新期～5年間)

- テマパーク／遊園地／動物園／水族館／ミュージアム

【寄稿】

- リベンジ消費への期待 熊野英夫 (株)第一生命経済研究所 経済調査部 主席エコノミスト
- 「収束後への備え」と「いまできること」 佐々木 隆 スリーコード主宰／遊園地・テーマパーク専門家

[特集2]

プールをバリューアップする ウォーターアトラクション最新動向

- レゴランド・ジャパン・リゾート「ウォーター・メイズ」／横浜こどもの国「キッズ水あそびパーク」／西武園ゆうえんち「大水合戦」／狭山スキー場「ウォーターフェス」 ほか

[特別企画]

集客施設における最新 DX レポート

- 東京ディズニーリゾートの DX 戦略 ほか

ホームページで詳細な編集内容と「集客データ分析レポート（全文）」がご覧いただけます。

<https://www.sogo-unicom.co.jp/leisure>

【会社概要】

社 名： 総合ユニコム株式会社

所在地： 〒104-0031 東京都中央区京橋 2-10-2 ん利彦ビル南館

設 立： 1975年1月28日 代表者： 代表取締役社長 鈴木 文男

URL： <https://www.sogo-unicom.co.jp>

事業内容： ●経営情報誌の出版「月刊レジャー産業資料」「月刊プロパティマネジメント」
「月刊フューネラルビジネス」ほか

●各種年鑑の出版（レジャーランド&レクパーク総覧、パチンコ産業年鑑）

●経営資料集・単行本の出版

●経営・開発セミナー、フォーラムの企画・開催

●企画・開発・運営のための調査・コンサルティング

●広告・セールスプロモーション・マーケティング

【本件に関するお問い合わせ先】

総合ユニコム株式会社 『月刊レジャー産業資料』編集部 Tel.03-3563-0039